

平成25年度 道の児童相談所における児童虐待相談対応状況

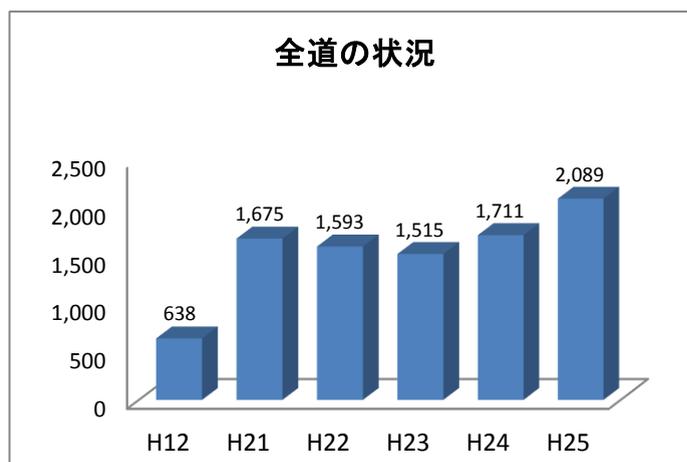
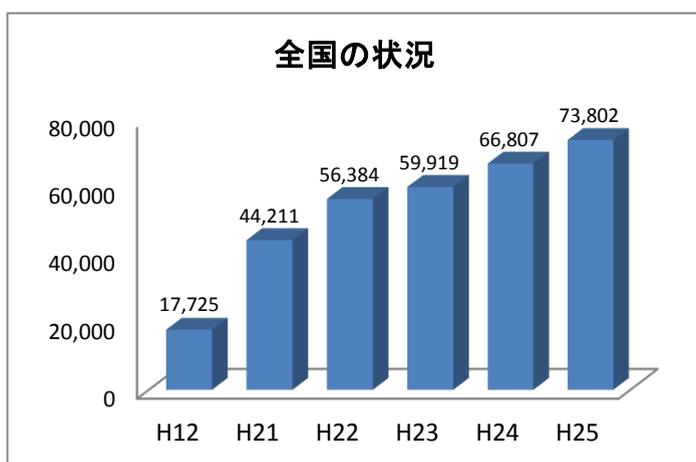
(北海道保健福祉部子ども未来推進局)

1 虐待に関する相談対応件数の推移

	H12年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	前年度比増加率
① 全国	17,725	44,211	56,384	59,919	66,701	73,802	1.11倍
② 全道	638	1,675	1,593	1,515	1,711	2,089	1.22倍
②-1 道児相	386	1,055	1,115	1,078	1,276	1,687	1.32倍
②-2 札幌市児相	252	620	478	437	435	402	0.92倍

※1 児童相談所が受理した相談のうち、「児童虐待」又は「児童虐待が危惧されるもの」として対応した件数。

※2 全国のH22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値。



全国の児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成25年度まで年々増加しています。

全道の児童相談所における平成25年度は虐待相談対応件数は、前年度に比べ378件増加し、過去最多の2,089件となっています。

2 虐待の経路別相談対応件数

	総数	家族	親戚	近隣・知人	児童本人	市町村	児童委員	保健所	医療機関	保育所	児童福祉施設等	警察署	学校等	その他
H25年度	1,687	83	18	110	12	211	2	0	26	26	17	848	76	258
	100.0%	4.9%	1.1%	6.6%	0.7%	12.5%	0.1%	0.0%	1.5%	1.5%	1.0%	50.3%	4.5%	15.3%
H24年度	1,276	50	24	81	16	162	2	0	17	17	10	612	63	222
	100.0%	3.9%	1.9%	6.3%	1.3%	12.7%	0.2%	0.0%	1.3%	1.3%	0.8%	48.0%	4.9%	17.4%

※ その他: 他の児童相談所、福祉事務所等の道の関係機関及び児童家庭支援センター、里親等。

経路別では、警察署からの通報に基づく対応件数が前年度に引き続き大きく伸びています。

3 虐待の内容別相談対応件数

	総数	身体的虐待	性的虐待	養育の怠慢・拒否 (ネグレクト)	心理的虐待
H25年度	1,687	348	29	365	945
	100.0%	20.6%	1.7%	21.7%	56.0%
H24年度	1,276	266	21	271	718
	100.0%	20.8%	1.6%	21.2%	56.3%

虐待の内容別で見ると、前年度に比べ、全ての種別で増加していますが、その中でも、心理的虐待が最も大きく増加しています。

4 主な虐待者

	総数	父		母		その他
		実父	実父以外	実母	実母以外	
H25年度	1,687 100.0%	798 47.3%	182 10.8%	613 36.3%	18 1.1%	76 4.5%
H24年度	1,276 100.0%	580 45.5%	179 14.0%	463 36.3%	14 1.1%	40 3.1%

※ その他:母の交際相手、祖父母、おじおば等。

5 虐待を受けた子どもの年齢構成

	総数	0～3歳未満	3歳～就学前	小学生	中学生	高校生・その他
H25年度	1,687 100.0%	344 20.4%	384 22.8%	594 35.2%	232 13.7%	133 7.9%
H24年度	1,276 100.0%	231 18.1%	285 22.3%	454 35.6%	194 15.2%	112 8.8%

6 虐待相談の対応種類別内訳

	総数	施設入所	里親等委託	面接指導	その他
H25年度	1,687 100.0%	104 6.2%	13 0.8%	1,440 85.3%	130 7.7%
H24年度	1,276 100.0%	90 7.1%	18 1.4%	1,077 84.4%	91 7.1%

※ その他:児童福祉司指導、訓戒・誓約等。